



# 『日本語歴史コーパス』のかんたん使い方

小木曾智信

## 『日本語歴史コーパス』とは？

### 概要

◆ 上代（奈良時代）から近代（明治・大正）までの日本語の歴史を研究するための言語データベース。デジタル時代における日本語史研究の基盤。

### 特徴

- ◆ インターネット上のコーパス検索アプリケーション「中納言」から無料で利用できる。（ユーザー登録が必要）
- ◆ 全てのテキストに読み・品詞などの単語情報が付与されているため高度な検索や集計などが行える。
- ◆ 底本や原文画像などにリンクしており当該箇所での現代語訳や原本画像を確認することができる。
- ◆ 日本語史研究だけでなくさまざまな関連分野で利用可能。

## 構築計画と進捗

奈良時代	■ 万葉集	■ 宣命	■ 祝詞
平安時代	■ 仮名文学		■ 和歌集
鎌倉時代	■ 説話・随筆	■ 日記・紀行	
	□ 軍記		
室町時代	■ 狂言	■ キリシタン資料	
江戸時代	■ 洒落本	■ 人情本	■ 近松浄瑠璃
明治・大正時代	■ 雑誌	■ 教科書	■ 明治初期口語資料
	■ 近代小説	□ 新聞	

※2016～2022年度の6年間で構築・公開する予定のもの  
■は公開済み、□は今年度中に公開

## コーパス検索アプリケーション「中納言」で検索

<https://chunagon.ninjal.ac.jp/>

日本語歴史コーパス CHJ

中納言 2.5.2 データバージョン 2021.03

【短単位】を指定して短く区切った単語を対象にしています。

【語彙素】で辞書見出し（代表表記）による検索ができます。ここではワイルドカードを使って「犬」と「猫」を一度に探しています。

【語種】を指定して和語に限定しています。

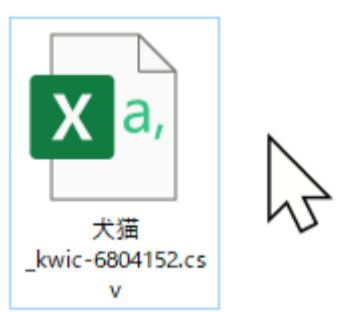
【検索対象】を指定して奈良時代から室町時代に限定しています。

検索対象: 時代 1奈良, 2平安, 3鎌倉, 4室町

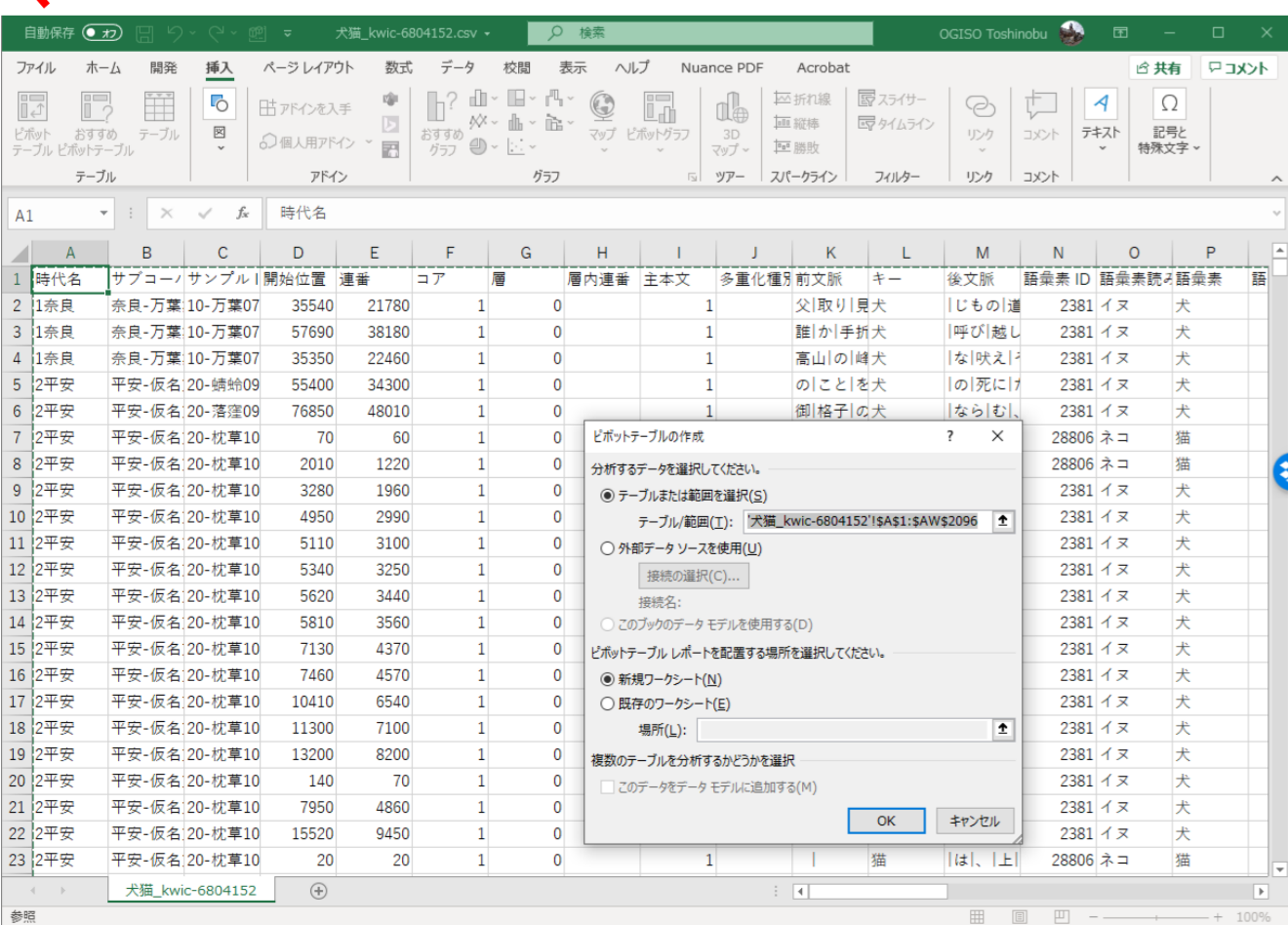
検索結果をダウンロード

## 検索結果をExcelのピボットテーブルで集計

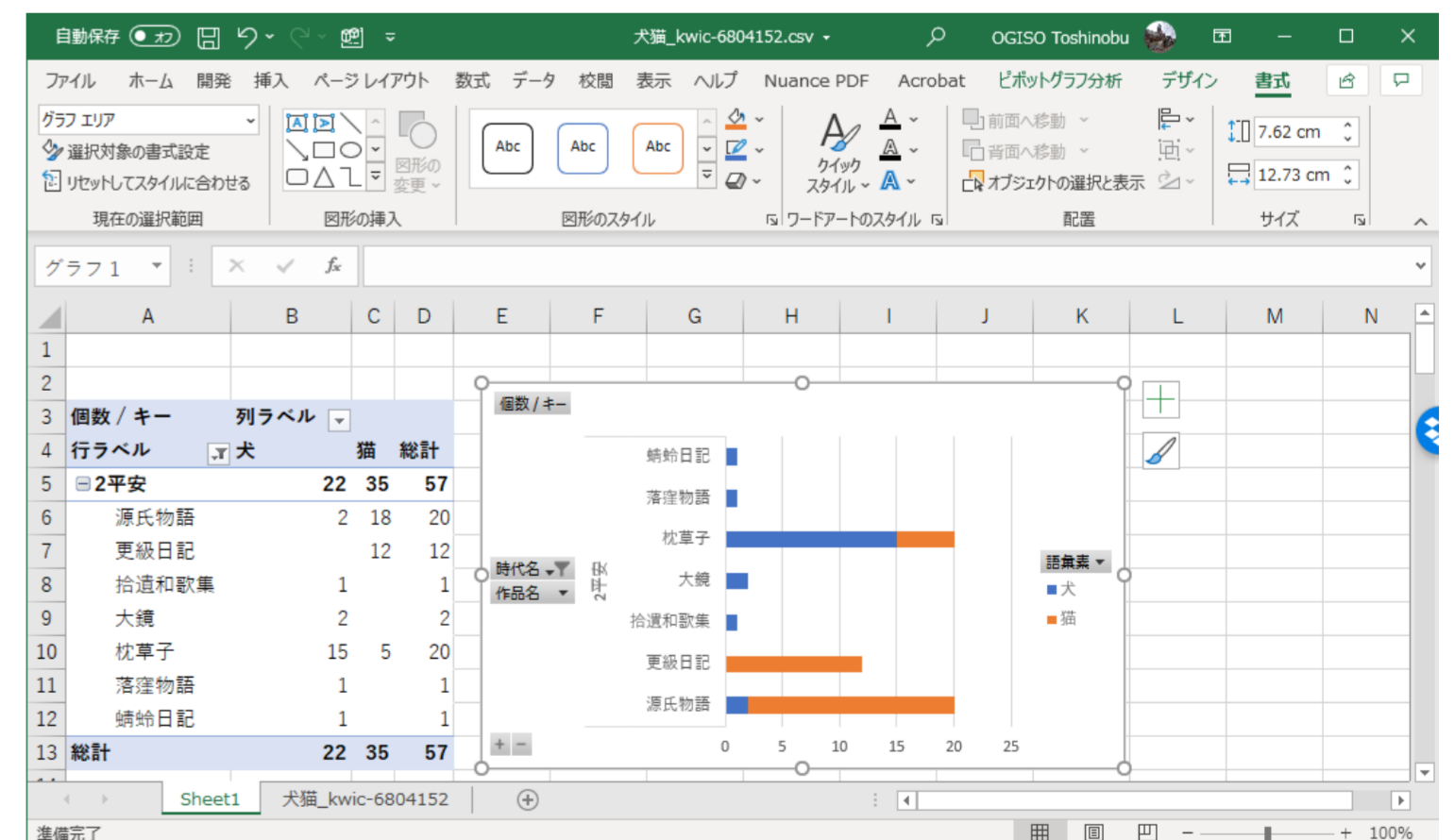
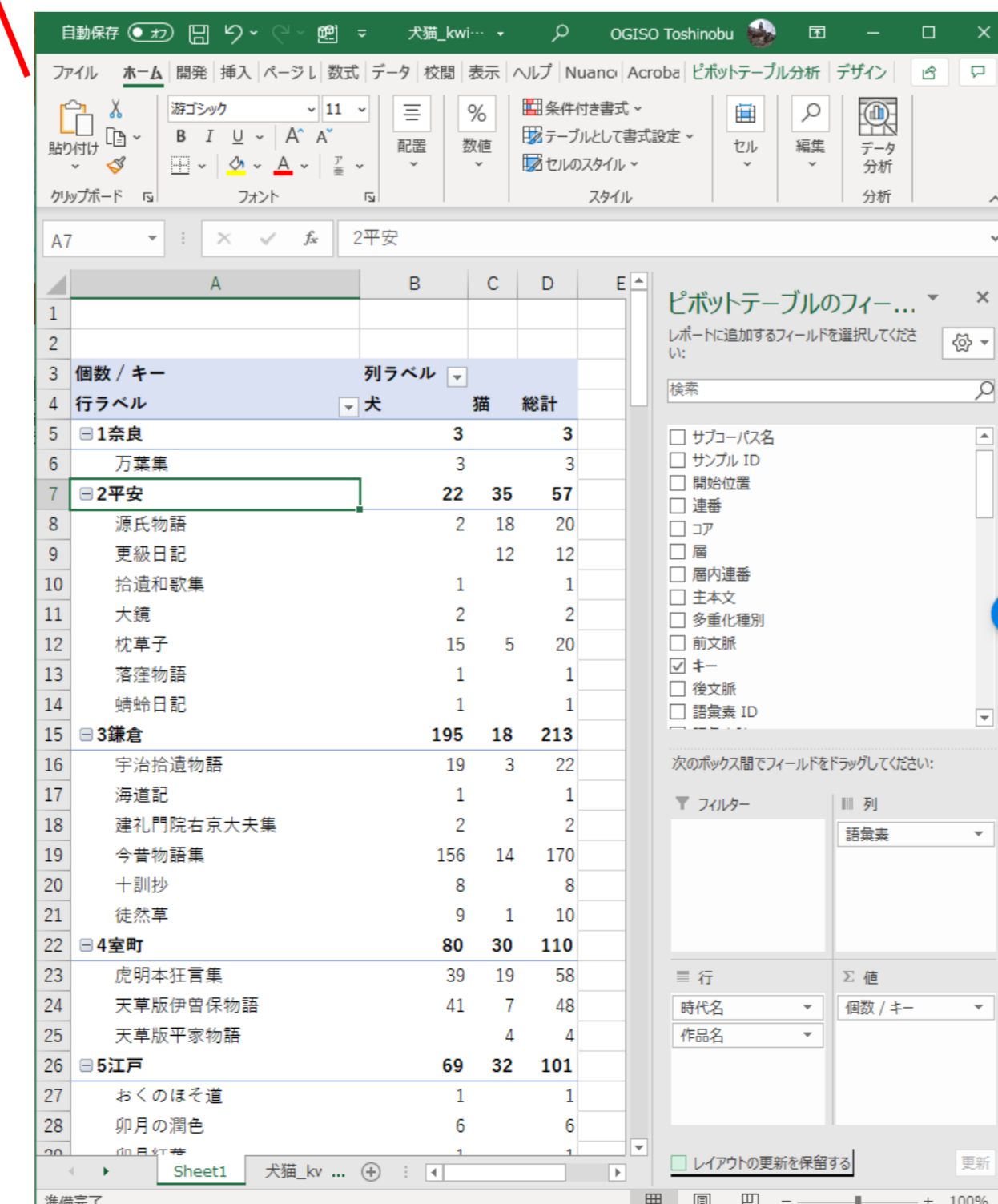
① [検索結果をダウンロード]をクリックし、ダウンロードされたファイルをダブルクリックしてExcelで開きます。



② Excelのメニューの[挿入]から[ピボットテーブル]を選択



③ 右下の[列]に【語彙素】、[行]に【時代名】と【作品名】、[値]に【キー】をドラッグ&ドロップ



④ [ピボットグラフ]で項目を選んでグラフ化

